2013.10

取扱説明書
ジャッキ　エア　油圧式　２０ｔｏｎ
品番：＃４４５０１２００　型式：Ｓ２０２ＭＬ

１，使用方法

●使用前の準備

①コンプレッサーの圧力を９８１ｋＰａ（１０ｋｇ／ｃｍ²）に設定してください。

②本機のＭ０１スイッチのカプラプラグとコンプレッサー側のカプラソケットを接続してください。尚、本機とコンプレッサーの間に『エアフィルター・レギュレーター・ルブリケーター(別売)』を取り付けてください。

③３本のＭ１２ハンドルの穴とピンの位置を合わせて挿入し、全て接続してください。Ｍ１１ハンドルグリップ部が上部、切り欠き部が下部になります。

④週１回は、Ｍ０１スイッチのカプラプラグより潤滑油（ＩＳＯＶＧ３２）を３～５ｃｃ注油してください。Ｍ０８ポンプアッセンの故障を防止します。

⑤必要に応じてＭＥ７８アダプターをＭＥ１６トップカバーに挿入してください。

●車輌を上げる時

①Ｍ１２ハンドル下部の切り欠き部を、Ｍ０５タンクの穴のシャフトに差し込み、止まるまで回してください。上側の穴は本機の移動用、下側の穴は車の下に本機を挿入するのに使用してください。

②ハンドルを持ち、車輌メーカーが指定しているジャッキポイントの中心まで、ＭＥ１６トップカバー（ＭＥ７８アダプター）を移動させてください。

③Ｍ０１スイッチの上昇スイッチを押すと、ＭＥ１７ピストンが上昇し、離すと停止します。車輌を少し上昇させて安定している事を確認して、必要な高さまで上昇させてください。

●車輌を下げる時

①車輌下部、周囲に何も無い事を確認してください。

②Ｍ０１スイッチの下降スイッチを押すと、ＭＥ１７ピストンが下降します。周囲を確認しながら車輌を下降させてください。

●トラブルシューティング

故障原因	原因	処理方法
ポンプが作動しない	エア配管の破損、ポンプ不良	修理が必要です。当社まで御連絡ください。
ポンプは作動するが上昇しない	ポンプ不良	修理が必要です。当社まで御連絡ください。
	エアの混入	エア抜きをしてください（下記参照)。
ピストンの上昇が途中で止まる	オイルの不足	オイルを適正量まで充填してください。
荷重が掛かると途中で止まる	コンプレッサーの圧力不足	圧力調整をしてください。

●エア抜き方法

①無負荷の状態で最高位まで上昇させ、その後、最低位まで下降させてください。この作業を３回程度繰り返してください。

●給油方法

①ＭＥ１７ピストンを最低位まで下げてください。

②Ａ０９スクリューナットを反時計回転方向に回して、取り外してください。

③オイルを全量抜き取ってください。

④本機を水平な地面に立てた状態で、新しいオイルを０．８リットル充填してください。オイルは一般油圧作動油（ＩＳＯＶＧ３２）を使用してください。

⑤古いオイルを新しいオイルと混ぜて使用しないでください。

⑥オイル充填完了後、Ａ０９スクリューナットを時計回転方向に回して取り付け、エア抜きを行い、最後に少し荷重を掛けて、作動確認をしてください。

２，注意事項

⚠危険　（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負うことになるもの。）

①ジャッキアップをした状態で、**車輌の下で絶対に作業しない**でください。重大事故に繋がります。
②ジャッキアップしたまま保持する場合は、安定性の良い、適切な**保持台（ジャッキスタンド）を使用**してください。

⚠警告　（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

①**傾斜面や軟弱地では使用しない**でください。ジャッキが傾き落下する恐れがあります。

⚠注意　（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①使用前に、必ずジャッキに異常が無い事を確認してください。破損している場合や、調子が悪い時は、使用しないでください。
②本機の分解、修理、改造は絶対にしないでください。本来の能力を発揮できず、重大事故に繋がる恐れがあります。
③本機の**許容荷重は１段目２０トン　２段目１０トン**です。それ以上の荷重を掛けると、故障の原因になります。
④ＭＥ１６トップカバーの中央に垂直に荷重が掛かるようにセットしてください。傾いた荷重を掛けると、落下する恐れがあります。
⑤必要以上に高くジャッキアップしないでください。
⑥ジャッキを下げる時は、必ず下に何も無い事を確認し、周囲の安全を確かめてから作業してください。
⑦オイルを給油する時は、必ず指定のオイルを使用してください。ブレーキオイルや植物油等は絶対に給油しないでください。
⑧ＭＥ１６トップカバーにオイルが付着していたり、油分、汚れがある場合は必ず拭き取ってから使用してください。落下の原因になります。
⑨ジャッキを下げる時は、数回に分けてＭ０１スイッチの下降ボタンを押し、各部に異常が無い事を確認しながら行なってください。
⑩ジャッキアップしたまま、持ち場を離れないでください。
⑪オイルを給油する時は、ゴミや異物が入らないように注意してください。
⑫本機を使用して上げている車に、力を掛けないでください。ＭＥ１６トップカバーから滑って、落下する恐れがあります。
⑬本機使用後、及び保管する時は、ＭＥ１７ピストンを最低位まで下げてください。ＭＥ１７ピストンに傷が付くとオイル漏れの原因になります。
⑭使用中は、絶対に本機とコンプレッサーの接続を外さないでください。

株式会社パーマン コーポレーション

〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　　０１２０－２０２－８００